

県内開発建設技術の内容

活用分野	大分類	中分類		比較する従来技術	
	A : 共通 C : 道路	11 : 安全施設工 02 : 防護柵工 04 : 道路維持修繕工		人工木材柵	
名称	木製防護柵 木景（こかげ）				
キーワード	安全 紀州材 環境配慮 景観対策				
写真 施工事例写真					
概要	<p>①活用分野で選択した工種で何をする技術なのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩行者等の転落もしくはみだりな横断を抑制することを目的とした歩行者自転車用柵 ・汎用の鋼製支柱に木製ビームを取りつける ・木製ビームのみの取り替えが容易 ・紀州材の活用 ・木材利用による CO2 削減 <p>②従来はどのような技術で対応していたのか。 人工木材柵</p> <p>③建設工事のどこに適用できるのか。 駐車場、商業施設、公共施設、道路、公園、工場、病院などの転落防止柵、横断防止柵</p> <p>④価格情報 自社歩掛</p>				
開発にあたり支援を受けた主な公的機関等の名称とその支援内容又は共同開発者 共同開発者：(株)クスベ産業					
該当定義	NETIS 登録No ()	○ 特許・ 実用新案権 取得済	○ 建設技術 審査証明済	先駆的産業 技術研究開 発支援事業	
区分	○ 製品	工法			
会社名	株式会社関西ガード				
住所	和歌山県有田郡有田川町庄 618-2				
電話番号	0737-22-3435				
URL	https://kansai-guard.co.jp				